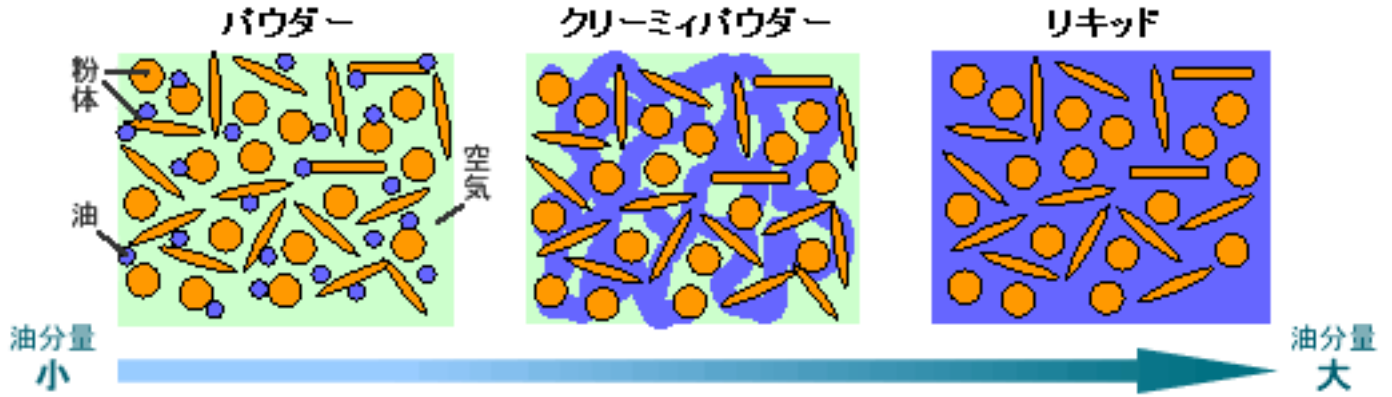


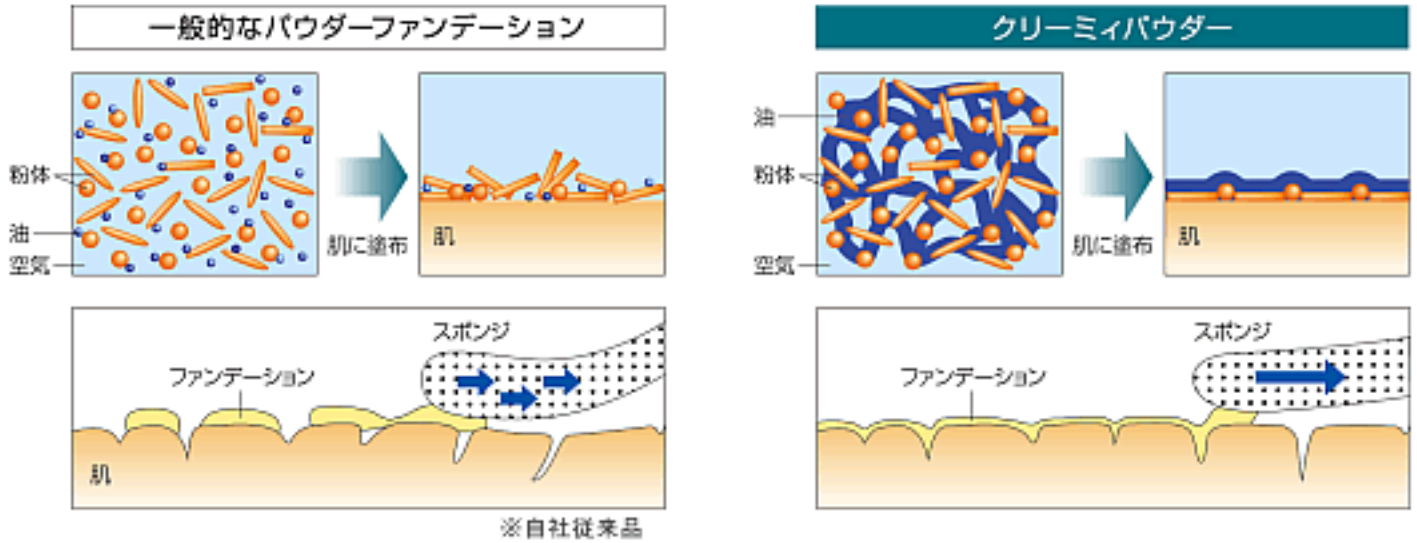
■技術背景

■グレイスソフィーナならではの「クリーミィパウダー」とは？

ハリを失いがちで、ファンデーションがのびにくい50代の肌に対し、グレイスソフィーナは、クリーミィパウダーという独自の剤型を採用しています。この剤型は、パウダーファンデーションとリキッドファンデーションの特長を両立するため、多くの油分を含ませています。一般的にパウダーファンデーションで出しやすいカバー力、手軽さはそのままに、リキッドファンデーションで表現できる「ハリ感」を感じるツヤが出せること、肌へのなじみの良さの両立に成功しました。粉体に油分を多く含む事で（高吸油性粉体を使用）、ハリがなく毛穴などの凹凸が気になる肌にも軽くすべり、ムラなく自然になじませることができます。



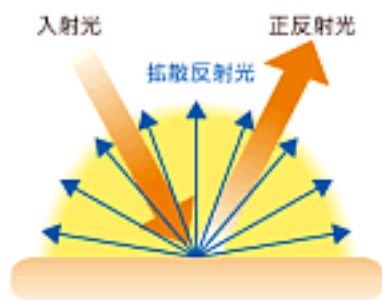
この油分と粉体の間には、空気が抱え込まれており、肌に塗布すると構造が崩れやすく、サッと均一に伸びながら、キレイに密着します。



■新配合、「つやめきパウダー」のフェイスアップ効果！

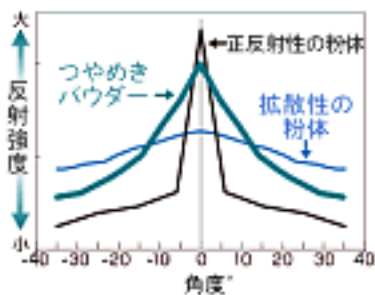
美しいグラデーションを描くつやをつくる「つやめきパウダー」を新配合しました。正反射する光と拡散反射する光のバランスを最適にすることで、よりナチュラルでなめらかなつや感を出すことができます。肌の「ハリ感」を生み出し、まるで肌そのものが持ち上がったようなフェイスアップ効果が得られます。

<つやめきパウダーの反射イメージ>



入ってくる光に対し、
①強く光る部分をつくる正反射光
②ふわっと明るい部分をつくる拡散反射光の2種類を反射する性質を持ちます。

<角度による粉体の反射強度グラフ>



顔を見るときに正面にくるほおや鼻すじなどの高い部分は強く光り、それ以外の部分はふわっと明るくします。これにより、自然な光のグラデーションが生まれます。